

2 個別事業評価調書

団体名:与謝野町

事業名		簡易水道水源調査事業					
事業の概要		<p>温江地区の農業集落排水施設整備や明石・香河地区との水道の統合計画により、現在の水源だけでは水量の不足が予想されるため、既存の簡易水道施設の改良に先立ち、3地区内の水源調査を実施するものである。</p> <p><内容> 井戸試掘 7箇所 地質調査 11箇所 水質試験 9検体 電気深査 15箇所</p>					
		事業期間	平成18年度				
		総事業費	19,950	本年度事業費	19,950	交付金交付額	7,000
事業評価	事業の必要性	温江地区の農業集落排水施設整備や明石・香河地区との水道の統合計画により、現在の水源だけでは水量の不足が予想されるため、既存の簡易水道施設の改良に先立ち、3地区内の水源調査を実施する。					
	事業の有効性	安定給水を図る上で水源の確保は必要不可欠であり、地域住民の衛生環境の向上のための下水道整備及び水道統合事業を円滑に進めることができる。					
	事業の効率性						
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
		2 住民の自治意識を高める成果					
		3 リーディング・モデル成果					
		4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果							
6 その他の成果							
<p>本事業により地域生活環境の改善を円滑に進めることができ、当該地区の上下水道環境の安定を見込むことができる。</p>							

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。